

このページは、伊万里市歴史民俗資料館副館長の荒谷義樹先生のご協力で作成しました。

○辺りが山代町

山代町付近は砂岩と玄武岩



地質図からも分かるように, 山代町付近は砂岩と玄武岩の 層が広がっています。

砂 岩…200万年以上前に砂が固まったもの 玄武岩…火山のよう岩が固まったもの つまり、山代町の大地は「砂岩の上を玄武岩のよう岩がお おったよう岩台地」になっています。





山代町の砂岩の層をよく見ると,黒い しま模様が見えます。(左の写真)これ は石炭です。石炭は大昔のセイコアなど の植物が石のようになったものです。

セイコアの木

山代西地区でも、1908年~1963年まで向山炭鉱で石炭をとっていました。 月に800トン、100人以上が働いていました。

(右の写真は、向山炭鉱の入り口跡)

